

2018年06月15日

【格付維持】

旭硝子

発行体格付： AA- [格付の方向性：安定的]
 コマーシャルペーパー： a-1+

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

建築用、自動車用、FPD用の3分野すべてで世界的に高いシェアを持つ唯一のガラスメーカー。化学品事業でも収益基盤を構築している。事業領域は幅広く、収益源の分散が効いていることが高い信用力を支える。自動車用は主要な地域において強い収益基盤を持ち、建築用も営業基盤は厚い。ガラス事業で一定の利益を稼げる。電子事業も業績が底打ちしつつある。化学品事業は、クロールアルカリ・ウレタン分野の東南アジアでの強い事業基盤が利益成長を牽引している。ライフサイエンス分野は買収により、グローバルで事業領域が拡大している。

収益力は格付に見劣りしている。成長投資を着実に利益に結び付ける一方で、既存事業の資産効率の一層の改善が信用力の強化には欠かせない。有利子負債とキャッシュフローのバランスは格付にやや見劣りするが、大幅な悪化は想定しにくい。過去の蓄積に支えられ財務基盤が強固な点も、格付を支える大きな要素だ。

【格付対象】

発行者：旭硝子(証券コード：5201)

| 名称 | 格付 | 格付の方向性 |
|-------|----------|--------|
| 発行体格付 | AA- (維持) | 安定的 |

| 名称 | 発行予定額 (億円) | 発行予定期間 | 予備格付 |
|----------|---------------|-------------------------|----------|
| 発行登録(社債) | 1,000 | 2017年04月15日～2019年04月14日 | AA- (維持) |

| 名称 | 発行総額 (億円) | 発行日 | 償還日 | 格付 |
|-----------|--------------|-------------|-------------|----------|
| 第12回無担保社債 | 300 | 2009年01月29日 | 2019年01月29日 | AA- (維持) |
| 第14回無担保社債 | 200 | 2013年06月03日 | 2023年06月02日 | AA- (維持) |
| 第15回無担保社債 | 200 | 2017年05月29日 | 2027年05月28日 | AA- (維持) |

| 名称 | 発行限度額 (億円) | 担保・保証 保証会社等 | 格付 |
|------------|---------------|----------------|-----------|
| コマーシャルペーパー | 1,500 | 無担保 | a-1+ (維持) |

☆ 予備格付は、個別債務の最終的な条件が決定されていない段階で予備的な信用格付が必要となる場合に、付与する評価です。個別債務の最終的な契約内容等によっては、予備格付とは異なる信用格付が付されることがあります。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

信用格付に関わる事項

| | |
|----------------------------|--|
| 信用格付業者 登録番号 | 株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。 |
| 主任格付アナリスト | 田辺 真一郎 |
| 信用格付の付与について 代表して責任を有する者 | 住田 直伸 |

| | |
|------------|---|
| 信用格付を付与した日 | 2018年06月12日 |
| 主要な格付方法 | 事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018.05.31] ガラス [2015.07.16] |

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html>

| | |
|-------|-----|
| 格付関係者 | 旭硝子 |
|-------|-----|

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

| | |
|------------|---|
| 利用した主要な情報 | 決算書類、開示情報 |
| 品質確保のための措置 | 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。 |
| 情報提供者 | 格付関係者 |

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 **格付投資情報センター** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。